

レゴを用いた卓球マシンの製作の研究

電子情報科 近藤 玄, 正村 彬良, 白倉 臣, 森永 遥久

背景

コロナ渦ではなかなか体育館に行けなかった。
気軽に友達を誘って練習することができない
環境であった。

経過

1学期	飛ばし方を考える 機構の製作
2学期	機構の調整 土台の製作
3学期	〃

目的

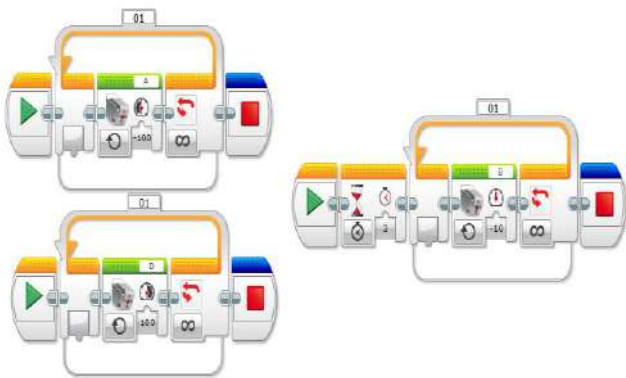
一人でも卓球の練習ができるマシンを作る

方法

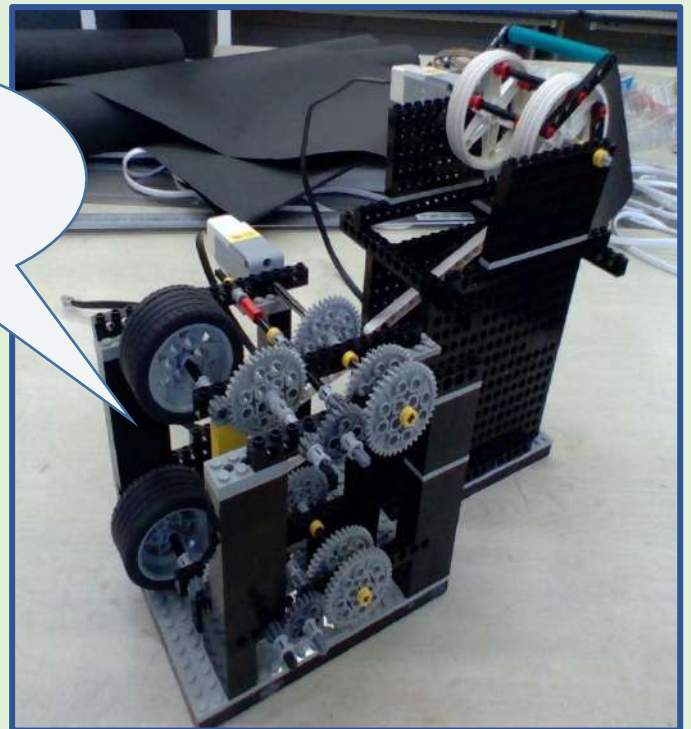
レゴブロックを用いて機構を作り、タイヤで球を飛ばす
タイヤへの命令はブロックプログラミングを用いて実行させる

結果

2つの
タイヤで
飛ばす



ブロックプログラミング



完成図

※動かすときは上からカバーが付きます

考察

レゴとブロックプログラミングを用いて、実際に使える卓球
マシンを作ることができた。モーターとレゴをもっとうまく用
いることができれば回転などの細かい操作もできると考えた。